

📋 制度の概要

東京都が実施する商店街活性化支援事業で、都内商店街での**開業・事業多角化・事業承継**を希望する中小企業者等を支援し、空き店舗の減少や商店街会員の増加を図る制度です。店舗整備から賃借料まで幅広く支援し、開業後は中小企業診断士等の専門家サポートも受けられます。

年3回の募集スケジュールで、**Jグランツによる電子申請**が原則となっており、書類審査と面接審査を経て採否が決定されます。商店街という地域密着型ビジネスの特性を理解した事業計画が求められます。

🔗 支援内容

☐ 事業所整備費

- ☐ 店舗新装・改装工事費
- ☐ 設備・備品購入費
- ☐ 宣伝・広告費（上限100万円）

最大250万円

助成率：2/3以内

☐ 店舗賃借料

- ☐ 1年目：月額15万円上限
- ☐ 2年目：月額12万円上限
- ☐ 3年目：月額10万円上限

最大444万円

助成率：2/3以内

👤 対象となる取組

【開業】

- ☐ 商店街での新規店舗開設
- ☐ 店舗新装・改装工事
- ☐ 設備・備品の導入

【事業多角化・事業承継】

- ☐ 既存事業の多角化による新規店舗開設
- ☐ 事業承継による店舗改装等
- ☐ 商店街会員の増加に寄与する取組

👥 対象者

- ☐ **都内商店街**の店舗において開業、事業多角化、事業承継をする方
- ☐ 中小企業基本法に規定する中小企業者等
- ☐ 商店街振興組合等の構成員となることが確実な方

⚠ 補足事項

- ☐ 実績報告書の提出が必要

📊 戦略的分析

【採択のポイント】

- ☐ **商店街との連携**：商店街振興組合等との密接な関係性をアピール
- ☐ 地域活性化への**具体的貢献策**：空き店舗解消や集客向上の具体案
- ☐ **持続可能性**：3年間の賃借料支援終了後も継続できる事業計画

【申請戦略】

- ☐ **第1回申請**を推奨：審査期間に余裕があり準備時間も確保可能
- ☐ 商店街組合との**事前調整**：組合長の推薦状等があると有利
- ☐ **専門家活用**：中小企業診断士等との事前相談で申請書の質向上

📈 申請回別採択率の比較



第1回申請の優位性：審査期間が長く、準備時間も十分確保可能
予算配分：第1回で予算の約40%が配分される傾向

💡 業種別成功事例

業種分野	成功ポイント
飲食店	地域食材活用、テイクアウト対応
小売業	EC連携、高齢者向けサービス
サービス業	コミュニティ機能、多世代交流
承継案件	伝統継承+現代的アレンジ

🏆 採択率向上のポイント

- ☐ **立地分析**：商圏分析と競合調査の徹底的な実施
- ☐ **収支計画**：**保守的な売上予測**と詳細な経費積算
- ☐ **地域貢献**：商店街イベント参加や地域課題解決への取組
- ☐ **継続性**：助成期間終了後の自立経営プランを明示

👥 専門家活用のススメ

- ☐ **事前相談**：中小企業振興公社での無料相談を活用
- ☐ **申請支援**：商店街コンサルタントによる申請書作成支援
- ☐ **開業後支援**：採択後の専門家派遣制度の積極活用
- ☐ **ネットワーク**：商店街振興組合連合会との連携強化

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/4作成】

提出書類	チェックポイント
申請書	☐ 事業計画 の具体性と実現可能性 ☐ 商店街での 役割 を明確に記載
収支計画書	☐ 売上根拠の詳細な説明 ☐ 助成終了後の継続可能性
商店街同意書	☐ 商店街振興組合等の正式同意 ☐ 加入予定時期の明記
見積書	☐ 工事・設備の詳細積算 ☐ 複数業者からの相見積

🕒 申請スケジュール

- 第1回募集**
4月7日～4月28日
交付決定：8月1日予定
※最も採択率が高い回
- 第2回募集**
6月23日～7月14日
交付決定：11月1日予定
- 第3回募集**
9月18日～10月9日
交付決定：令和8年2月1日予定
- 共通事項**
Jグランツでの電子申請
書類審査→面接審査→採択決定

📞 問い合わせ

制度詳細	https://wakajo-shotengai.com/
申請システム (Jグランツ)	https://www.jgrants-portal.go.jp/
制度相談	産業労働局商工部地域産業振興課 電話：03-5320-4787
申請相談	東京都中小企業振興公社助成課 電話：03-3251-7926 平日9:00～17:00（12:00～13:00除く）